

提 案 概 要

(北九州市立小倉北ふれあい保育所 指定管理者)

団体名： 社会福祉法人 正善寺福祉会

1 指定管理者としての適性について

<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p>
<p>社会福祉法人正善寺福祉会として、①児童福祉法第 39 条の規定に基づき、保育を必要とする子どもの保育を行い、その心身の発達を図る②入所する子どもの最善の利益を考慮し、保護者とともにその福祉を積極的に増進する③健康・明朗・感謝を基に、無限の可能性をもつ子どもの成長・発達を通して共に育ちあう心を育てる。</p>
<p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</p>
<p>夜間におよぶ長時間保育のため、人材を確保することが課題ではあるが、研修システム構築により有能な人材が増えてきた。安定した人的基盤により、安全安心の子どもの環境が確保されている。これからも養成校や就職支援活動を通じ、職員の確保を目指す。</p> <p>新制度により職員処遇は向上してきた。ただし長時間保育をさらに安定的な方向に導くには、今後も行政との財政については検討していかなければならないと考える。</p>
<p>(3) 実績や経験など</p>
<p>昭和 10 年からの保育所を運営。昭和 23 年児童福祉法成立と共に認可を受ける。昭和 57 年からは市内唯一の夜間保育園の運営を行ってきた。現在、一般保育所・夜間保育所・乳児専門保育所の 3 施設を運営している。</p> <p>保育士資格、幼稚園教諭免許、栄養士、調理師等、職員は全員有資格者である。</p>

2 管理運営計画の適確性

<p>【有効性】に関する取組み</p>
<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み</p>
<p>毎年度末、全職員による伝達研修を行っている。理念や方針を再確認するとともに、次年度に向け事業計画、行動計画や年間行事予定を示し保育内容を検討している。職員の資質・能力向上のため研修システムを策定している。また、未就園の子育て家庭を招待するなど、地域の行事にも積極的に参加し、広く地域に関わっている。</p>
<p>(2) 利用者の満足度</p>
<p>開所当初からの保護者会を設立しており、保護者を巻き込んだ保育を心がけてきた。</p> <p>保育への参加 第三者評価委員の設置を行い、意見、要望、苦情、不満を解決するための仕組みを導入している。過去 5 年間の利用者アンケートによる 96.4%の高い満足度を今後も維持していくように、子どもと保護者のニーズを受け止め保育や子育て支援に反映させていく</p>

【効率性】に関する取組み
<p>(1) 指定管理料及び収入</p> <p>入所児を夜間部47名、乳児部34名で試算した。職員配置については、児童処遇を変えることなく17時間の長時間保育、夜間保育を補える配置で作成した。</p>
<p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性</p> <p>担当制保育の個別対応により、兄弟児の2子、3子目を希望する家庭が多くおり、入所希望者が増えている。保育士の確保が課題ではある、今後も定員を満たす期待が持てる。</p> <p>17時間の長時間開所している保育所であるが、二施設併設園の特性を生かし光熱費や管理費は経費節減を心がけている。</p>

【適正性】に関する取組み
<p>(1) 管理運営体制など</p> <p>法人として三施設を運営し、理事会、理事長、施設長、主任保育士、担当保育士と管理体制を整えている。苦情解決第三者委員、小児科嘱託医を外部委託している。</p> <p>平成25年度には北九州市第三者評価事業の再評価に参加した。</p> <p>職員は有資格者であり、それぞれの専門性を生かして職務に当たっており、資質能力向上のために独自の研修システムを構築していることは高く評価されている。</p>
<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>健康で安全な生活のため、各種チェックリストやガイドラインを作成し、衛生管理、感染症予防、事故防止、災害時の対応強化に努めている。保育環境にも格別の配慮を行い、保健的で過ごしやすい環境の整備に毎年取り組んできた。担当者による月一回の安全点検、保護者会との安全チェックを行い、複数の立場からの事故防止の取り組みを行っている。</p> <p>緊急時の事故や発病に対応できるように、嘱託医、市立医療センター、夜間休日急患センター、近隣の医療機関との連携関係、ネットワークの構築を行っている。</p> <p>個人情報保護法施行により、個人情報保護の方針を定め個人情報の適正な管理に努めている。</p>

提案額（千円）

令和3年度 2021	188,094千円
令和4年度 2022	188,094千円
令和5年度 2023	188,094千円
令和6年度 2024	188,094千円
令和7年度 2025	188,094千円

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。